

第1回総合教育会議が 開催されました

平成27年6月9日（火）に第1回総合教育会議が区役所で開催されました。

この会議は、本年4月1日に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律」が施行されたことに伴い、地方公共団体の長が設置することとなったものです。会議は区長が招集し、区長および教育委員会によって構成され、互いの連携強化を主な目的としています。今年度は、3回程度開催し、大綱の策定や教育を行うための諸条件の整備に関する事などについて協議・調整を行う予定です。

会議の始まりにあたり、濱野区長から、「かねてから両者間で懇談会を開催し、情報交換や意思疎通など連携の強化を図ってきた。従来からの信頼関係をさらに発展させ、子どもたちの幸福のために奉仕をしていきたい。区の基本計画のスローガンである『未来を創る子育て・教育都市』実現のため協力願いたい」と挨拶がありました。続いて鈴木教育委員長は「新制度のもと初めて開かれる総合教育会議では、文化、スポーツなどの多種多様な意見交換を行うことで、これまで以上に実りのある会議になることを願っている」と述べました。

会議では、まず会議の運営について、次に

教育大綱の策定について話し合われました。教育大綱に関連し、子どもたちを取り巻く様々な課題に対して、意見交換が行われ、学校と家庭と地域が協力していくことの重要性、教員の質の向上、英語教育の必要性、地域の歴史や文化など日本の素晴らしさを子どもたちに伝えていくこと、区が開発した小中一貫教育のさらなる推進、独自採用教員への期待などの意見が出され活発に話し合いが行われました。



生まれ変わった 御殿山小学校

御殿山小学校の新校舎が完成して初めての学期を迎えました。正面玄関や吹き抜けは明るく開放的です。ホールやアリーナも広くて快適です。また、太陽光や風力による蓄電や適度な温度を保ったまま換気できるシステムなど、至るところにエコスクールの仕掛けが施されています。そして、環境に関するデータは「見える化モニター」でいつでも確かめることができます。

新校舎の完成を待ち望んでいた子どもたちは、毎日心躍る思いで充実した学校生活を送っています。校舎改築は大崎駅周辺の再開発とも同時期であったので、学校の内外がすべて生まれ変わった様子が感じられます。9月には校庭等の外構工事も終了し、新生・御殿山小学校が完成します。



エコスクールとして新たなスタートを切った御殿山小学校

区固有教員採用1年目を振り返って



立会小学校 柿崎 優

私が勤務する立会小学校では、学習や生活について決められた立会スタンダードがあり、子どもたちが安心して学校生活を送れるよう、職員一丸となって指導にあたっています。

また、1年生からの外国語活動、授業充実を図る教科担任制、算数の習熟度別学習、各学年多くの体験活動等、教育の質の向上のために日々徹底して取り組んでいます。

そのような恵まれた環境で自らの指導力を培うことができ、ことを嬉しく思うとともに、区独自の教科である市民科や小学校の英語教育についてさらに研究を深めていきたいと思っています。

昨年度、先輩方から教えていただいたことを糧とし、今年度も全力で励んでいきます。



豊葉の杜学園 山本 蓉

私が感心した豊葉の杜学園の小中一貫教育を紹介します。

まず、1年生から9年生まで全児童・生徒が参加する運動会や学習成果発表会です。5・6年生は、部活動を含む7〜9年の教育活動へ参加し、先輩たちと関わることで、7年生になることへの不安が減り、安心感につながっています。

次に、校内の小・中学校教員の垣根を越えた市民科を中心とした授業研究です。先生方の活発な意見交換や学び合いを通して、円滑な小中の接続が図られます。幼保一体型施設という特色も生かし、0歳から15歳までの一貫した教育活動も展開しています。

この先進的な教育現場で、やりがいを持ちながら、品川の子どもの笑顔のために日々全力で取り組んでいます。

LIBRARY report



「品川区子ども読書活動推進計画」は、国や都の動向を受けて、平成17年に策定しましたが、10年が経過し、社会情勢の変化や新たな課題が出てきました。

そこで、この10年間の活動実績を踏まえつつ、近年における電子書籍等の急速な普及などの読書環境の変化も視野に入れ、改訂しました。

計画の期間は、平成27年度から平成31年度までの5年間です。今回改訂するにあたり、区立小中学校および小中一貫校を対象にアンケートを実施しました。その結果として、

「読書が好き」
 「本を読む冊数」
 「学校図書館の利用」
 が、目に見えて伸びている現状を確認できました。

改訂版には、具体的な推進活動の紹介の他に、保護者自身の読書活動の重要性を意識した家庭での読書の推進、中学生の読書量低下への対策、区立・学校

図書館の資料の充実・活用等の取り組みについても盛り込んでいます。

品川区では、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会開催に合わせ、グローバル人材の育成やICTの普及に対応した教育活動を進めていきます。

このような国際化、情報メディアの多様化のなかでも、読書は自ら課題を見だし、考え、判断し、表現することができ、資質や能力をはぐくむための重要なきっかけとなります。

すべての子どもが、自ら読書に親しみ、読書習慣を身に付け、「生きる力」とともに「生き抜く力」を養うために、社会全体で子どもの読書活動を支える環境を整備し、品川区の施策方針に沿った読書活動推進に取り組んでいきます。

「品川区子ども読書活動推進計画（改訂版）」は、品川区立図書館ホームページ (<http://lib.city.shinagawa.tokyo.jp/>) に掲載していますので、ご覧いただくことができます。



平成26年度

品川区児童・生徒教育長表彰式

平成26年度品川区児童・生徒教育長表彰式が平成27年2月17日（火）に品川区役所第三庁舎講堂にて開催されました。

この表彰式は、品川区立小・中学校、小中一貫校において、スポーツおよび文化等の分野で日常的に努力し、優秀な成績を収めた個人や団体、あるいは、学校や地域、身近な人々のために貢献し、他の模範となるような行動をした児童・生徒をたた

え、表彰することを目的としています。

当日は、表彰者65名と保護者等62名の参加がありました。平成26年度品川区立学校校長会会長森嶋尚子校長より挨拶をいただき、中島豊教育長より、表彰盾とメダルが授与されました。児童・生徒を代表して戸越台中学校9年生宮脇忠義さんがお礼の言葉を述べました。

【スポーツ部門】 12件 (敬称略)	
第三日野小5年	森川葵咲樹 (レスリング)
浜川小6年	田南部魁星 (レスリング)
荏原一中	野球部全27名
戸越台中7年	島雄 智也 (水泳)
戸越台中8年	女子5名 (水泳400mメドレーリレー)
戸越台中8年	高濱 凌大 (水泳)
日野学園8年	森川 海舟 (レスリング)
荏原平塚学園8年	草住晃之介 (サッカー)
RAMS (東海中 他) 全17名	(ダンス)
相生イーグルス (第三日野小 他) 全8名	(軟式野球)
品川レディース (旗台小 他) 全18名	(軟式野球)
東京青山リトルシニア (戸越台中 他) 全4名	(硬式野球)
【文化部門】 3件	
荏原一中9年	長田 清楓 (税の作文)
戸越台中9年	勝田 葉月 (少年少女国連大使)
品川学園9年	渡来 由麻 (中学生の主張大会)
【ボランティア等の部門】 2件	
荏原一中9年	有志生徒全12名 (地域イベント運営)
戸越台中生徒会	全校生徒 (マナーアップ運動)

第33回 東京都小学生バレーボール大会男女ダブル優勝

2月28日、5年生以下の新チームで戦う、「ミカサ杯第33回東京都小学生バレーボール教育大会」が行われました。男子は、立会アタッカーズVBCが決勝で小岩クラブを2対0のストレートで下して初優勝。女子は、4ブロックに分かれて競い、二延マリンスが決勝でジュニアファイターズを2対0のストレートで下してAブロック優勝を果たしました。



第32回 品川区教育長杯少年野球大会優勝 富士見台中学クラブ



第32回品川区教育長杯争奪少年野球大会が、しながわ区民公園を中心に、4月5日から5月10日まで開催されました。中学生13チーム227名が参加し、熱戦を繰り広げました。

- 優勝 富士見台中学クラブ
- 準優勝 西大井倉田野球クラブ
- 第三位 全日野 立会キングス